



2022年12月15日

第 22040号

JTAオリジナル クラスJ座席ヘッドレストカバー第七弾

- 知念紅型工房「梅竹桜市松文様」を使用 -

日本トランスオーシャン航空(本社:那覇市、社長:野口 望、以下JTA)は、お客さまに「沖縄らしい空の旅」を楽しんでいただけるよう、1年を通じて琉球紅型の作品を鑑賞いただけるクラスJ座席ヘッドレストカバーを展開しています。

この企画は、沖縄を代表する紅型職人および一般社団法人 琉球びんがた普及伝承コンソーシアムの協力のもと実施しております。

第七弾として、2022年12月1日より、沖縄を代表する紅型工房、知念紅型工房の知念績人氏が特別製作した紅型作品を、JTAクラスJ座席ヘッドレストカバーに展開いたします。

作品名は、「梅竹桜市松文様」。幾何学模様のように配列されたデザインに小さな花々を散りばめ、可愛らしくも凛とした表情がうかがえるデザインです。縁起物の松竹梅の「松」を同じく縁起の良い伝統的な柄「市松」に置き換える事によってあらゆる縁起物が詰まった小箱のようなデザインで、この小箱に沖縄の思い出を詰め込んでほしいという願いを込めてデザインされました。

今後もJTAは、オリジナル クラスJ 座席ヘッドレストカバーを展開し、沖縄の伝統文化である紅型の魅力を発信していきます。本格的な紅型の美しさに触れながら、JTAでの空の旅をお楽しみください。

- 対象路線:JTA全路線 クラスJ 座席
- デザイン:知念紅型工房 知念績人(せきと)氏
- 作品名 :「梅竹桜市松文様(うめたけさくらいちまつもんよう)」
- 対象期間:2022年12月1日～2023年4月30日までの5か月間(予定)



デザインした知念紅型工房 知念績人氏 (写真左)

以上